

新月灯花新聞

第八号
発行日：2014年7月1日
不定期発行
責任編集：新月灯花

『恋するフォーチュンクッキー』を福島の高校生たちと作ってみた！

私達は、原発事故以降、毎月福島に行っています。そこで知り合った人たちと話していると、原発問題への関心がドンドン薄れてきている東京との温度差をすごく感じます。特に、福島の子供達が何を思っているかなんて殆ど気にしてないように思えてしまいます。だから、「私達はここ福島でしっかり生きてるんだぞ！」というのを、もっともってアピールする必要があります。場が必要なんじゃないだろうか！？って話しになったんで、アピールの手始めとして、AKB48の『恋するフォーチュンクッキー』福島キッズバージョンを福島の高校生たちや、ライブハウスのスタッフさん達と制作することにしました！そして、ミュージシャンや小出裕章さんも参加してくれました。いざ何かあった時に、必ず子供たちの味方になる意思のある人たちです。



小高工業高校の工業祭開始式でライブ！みんなで「恋チュン」踊ったよ！
「恋チュン」第一弾 → <http://youtu.be/biERBG3WwDY>

← 出演してくれた人達だよ！



いわきSONICで出会った高校生



いわきの路上で知り合ったJK



アイくるガールズ

元気いっぱい！いわきのご当地アイドル



小高工業高校の女子



和嶋慎治

文学系和製ロックバンド「人間椅子」のギターボーカル



THE NEWS

超社会派女性トリオバンド「THE NEWS」左からB.竹山奈穂子、G.青木陽子



シーナ&ザ・ロケット

「めんたいロック」というジャンルを生み出した日本を代表するガレージバンド



いわきの女子中学生&弟



遠藤ミチロウ

日本のパンクロックのバイオニア的存在



内田裕也

ロックロールを日本に持ち込んだ、生きるレジェンド。指原莉乃との共演が話題。



PANTA

超社会派ロックバンド「頭脳警察」のボーカル



白竜

硬派でアウトロー、しかも社会派な歌手。俳優としても活躍



浦沢直樹

「YAWARA!」「20世紀少年」など数々の名作を生み出した漫画家

恋チュン第二弾製作中!!!! 「え、今さら恋チュン？」感は否めないが、本家がやらなくなってもズーッと続けよーかと思う。



小出裕章

原発開発に携った経験から、反原発のエースとなった京都大学助教授



山下敦弘

前田敦子出演の「苦役列車」や「もとりあむタマ子」を手がけた映画監督



福島OUTLINEで知り合った女子大生



秋間経夫

元「マルコシアスバンプ」ギターボーカル
我が道を突き進む、永遠のグラムロッカー

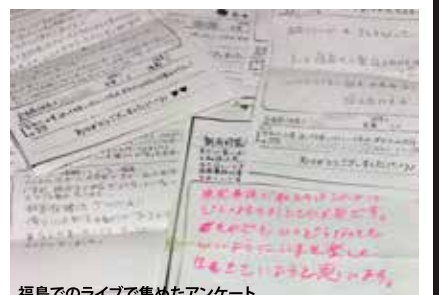


ROLLY

言わずと知れた日本のグラムロッカーであり、エンターテイナー

子供達のリアルな声

原発事故一番の被害者は、子供達。原発を推進してきたのは大人達なのに、健康被害を受けやすいのは子供達。なんてめっちゃくちゃ無理な現場で知り合った彼らから聞こえてくる声は、とてもリアルだった。



福島でのライブで集めたアンケート

「何を信じていいかわからない」「他県で『福島の子が、近よんな』と言われたこともあります」
本当に胸が痛くなる言葉ばかり。特に、「いっどうなってもいいように、今を楽しく生きていようと思います」
というのがグサツと刺さった。

福島では甲状腺癌の子供が増えている。不安や怒りや絶望、いろんな感情が出てきても不思議ではない。私がもし福島の高校生が出たら、と不思議ではない。私がもし福島の高校生が出たら、とよく気持ちが吐き出した。『だつて私、悪くないよ！大人が決めたことなのはどうしてこんな目に遭ってるの！？』なんて抱え込まなきゃいけないの！？って。その気持ちが行き場を失ってしまったら、体より先に心が病むわかも思わない。じゃあ、吐き出せる場所をつくらなきゃ！
「レス救LINE(仮)」を作ってみた。

何かあったときに、ちゃんと言葉を吐き出せて、それを受けとめる為のネットワークとして、「レス救LINE(仮)」というLINEグループを福島の高校生達と作ってみた。
都内の原発デモに参加していると、福島の子供たちの声が、どこか抜け落ちてるような気がしてならない。彼らの声がかき消されることだけは何としても避けたい。それが、せめても大人の役目じゃないだろうか？！
私達は原発には大反対です。だけど今は、そこを主張する気はないんです。イデオロギー云々の前に福島の子供達が健康で健全に歩める未来の実現が最優先だと思っただけです。それは、推進派の人でも異論は無いのではないのでしょうか？
【実は、新月灯花はAKB48の大ファンなんです！】
かなりDDですが、13期生が好きー総選挙では村山彩希と田野ちなみに、AKB48は、毎月被災地訪問を続けていて、福島にも10回行っています(2014年5月現在)。